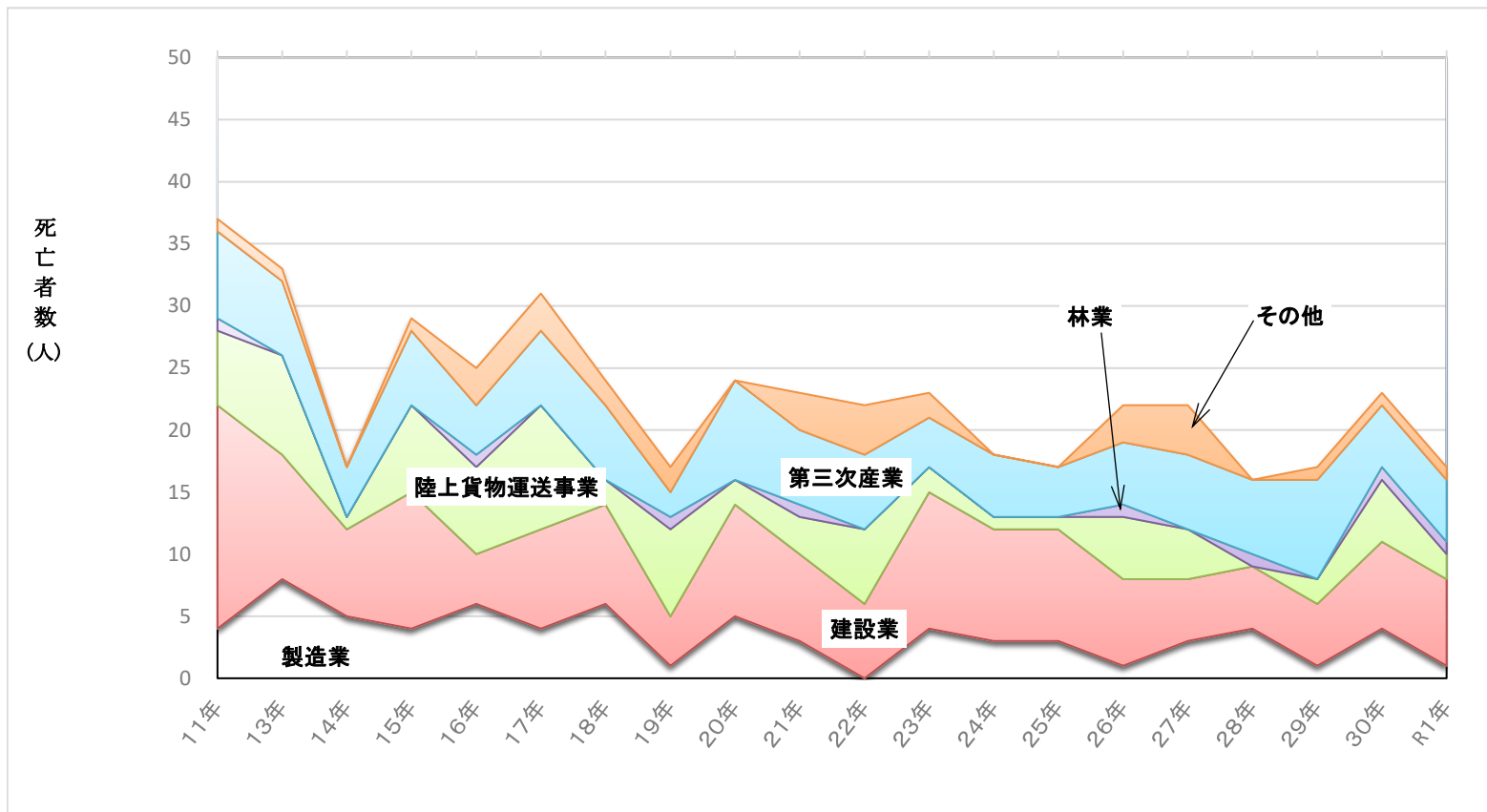


10.主要業種別死亡災害の推移



	11年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年
全産業	37	33	17	29	25	31	24	17	24	23	22	23	18	17	22	22	16	17	23	17
製造業	4	8	5	4	6	4	6	1	5	3	0	4	3	3	1	3	4	1	4	1
建設業	18	10	7	11	4	8	8	4	9	7	6	11	9	9	7	5	5	5	7	7
陸上貨物運送事業	6	8	1	7	7	10	2	7	2	3	6	2	1	1	5	4	0	2	5	2
林業	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1
第三次産業	7	6	4	6	4	6	6	2	8	6	6	4	5	4	5	6	6	8	5	5
その他	1	1	0	1	3	3	2	2	0	3	4	2	0	0	3	4	0	1	1	1

1. 全産業における労働災害による死亡者数は、20人前後での増減を繰り返している。
2. 業種別では建設業が最も多く7人、次いで第三次産業5人、陸上貨物運送事業2人の順となっている。

